



Puzzle



コミュニティ・スクールだより
R4年12月 文責 CS推進員 西川希志子



地域の皆さんお世話になります ～みんなの牧場～

11月24日(木)、河内小学校と入野小学校の1年生と2年生が入野にある「みんなの牧場」に行ってきました。動物とのふれあいが初めてという児童もたくさんいました。アルパカや豚、羊に餌をあげ、うさぎやひよこにふれるうちに、みんなの笑顔が溢れていきました。

「みんなの牧場」の荒古江^{あらふるえ}さんは「子どもの頃に動物たちとふれあうことは、情操教育にとっても役立つと思いますよ。ふれあう事で命の大切さも学んでくれますし、ふれあいをした子どもたちの笑顔が、全然違いますよ。」とお話して下さいました。貴重な体験をした児童の笑顔が、とてもステキな日でした。草刈などの環境整備をして迎えて下さったおかげで、気持ちよく体験活動を行うことが出来ました。本当にありがとうございました。



荒古江さん



1年生



2年生

入野駅前清掃 ～河内中学校・入野小学校～

12月11日(日)、入野地区社会福祉協議会主催の入野駅前清掃があり、中学校の生徒7名と職員6名、入野小学校の児童・保護者20名と職員7名がボランティア活動に参加しました。

児童・生徒が地域の方たちの集めた落ち葉や刈り取った枝などを袋に入れていきました。社協の方は、「みんなよく頑張ってくれたので、とても助かりました。」と話して下さいました。児童・生徒自ら進んで参加し、地域のために一生懸命活動をしてくれました。



河内中学校



丸光会長



入野小学校

地域の皆さんお世話になります ～入野小学校～

4年生

12月5日(月)、4年生27名が入野地区の自治組織『篁の郷』の堀内さんをお招きし、『防災』について話してもらいました。古くは昭和20年に大雨による災害があったそうです。平成30年にあった西日本豪雨のことは、災害前と災害後の写真で比較しながら、教えてもらいました。

入野小学校に設置されている防災倉庫についても聞きました。自治組織で開かれている防災訓練は消火活動や心肺蘇生法、土のう作りなどを行っているそうです。「こういった活動を経験したことがない児童もいるようなので、実際に防災訓練を体験してほしい。」と話して下さいました。



6年生

引き続き、6年生31名が『未来の入野のことを考えていく上で、これまでの入野を学ぼう』と堀内さんにお話を聞きました。

入野地区のことを事前に調べていた6年生が分からない事・疑問に思ったことを質問していき、『グリュネン』の名前はドイツ語で「緑になる・芽生える」などの意味があることから、この土地を開発したいきさつからイメージ出来る愛称として決めたことなどを教えて下さいました。入野に住んで困ったと思うことがないほど入野大好きな堀内さんが「入野の短所は見方を変えれば長所にもなる、アイデア次第では色々な可能性を秘めているのだから、みんなで考えを出し合ってほしい。」と話して下さいました。



堀内さん



地域の皆さんお世話になります ～河内小学校～

12月8日(木)、『みんみんゼミ』の末岡さんと宇山地区民生委員の東さんから宇山地区に伝わっている「虚空蔵さまのお引っ越し」を読み語りしてもらいました。今回のお話は、『お地蔵さんのお引っ越し?』ということで児童たちは興味津々で聞いていました。『みんみんゼミ』は子供たちに「あなたたちの生まれた地域はこんな所なんですよ。」と伝えたいという思いで発足されました。そんな地域の民話の読み語りを子供たちはとても楽しみにしています。次回どうぞよろしくお願いいたします。



東さん 末岡さん

